

OSNET イーサネット通信機

型式 NetICE-L1

仕 様 書

Rev.1.2

2020 年 7 月



株式会社 オサシ・テクノス

OSASI Technos Inc.

1. 概要

NetICE-L1 は、イーサネットを用いた TCP/IP 通信を利用して、接点情報や弊社の OSNET 計測器の観測データをメール型式で遠方に伝送し、遠隔監視を実現する通信装置です。

また、接点出力機能を標準で装備し、さらに専用のソフト（オプション）を利用した OSNET 計測器群の設定・制御など、本機を核とした遠隔制御へのシステムアップも可能です。

※ 本機の動作には、別途、インターネットへの接続に付随する機器、回線および通信事業者等との契約が必要です。

「イーサネット」は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

◆ 主な機能

● 様々な計測器の観測データを送信

オサシ・テクノス独自のフィールドネットワーク「OSNET」の製品群に接続し、様々なセンサの観測データをメール型式で遠方に伝送します。

● 専用ソフトで自動観測が可能

Windows パソコン用の自動観測ソフト（OSNET OBSERVER：オプション）を利用すれば、本機からのメールを自動開封し、その都度最新値や過去データを表示・グラフ化できるほか、データの一括管理も可能です。

● 警報メールを携帯にも送信

OSNET 計測器が個々に持つ警報判定機能を利用すれば、計測器が警報状態になった時、携帯電話などに警報メールを送信することができます。

● 便利な遠隔設定

Windows パソコン用の専用設定ソフト（OSNET サポータ 2：オプション）を利用すれば、管理者のパソコンから OSNET 計測器の設定やデータ回収も可能です。

● 接点情報のリアルタイム伝送

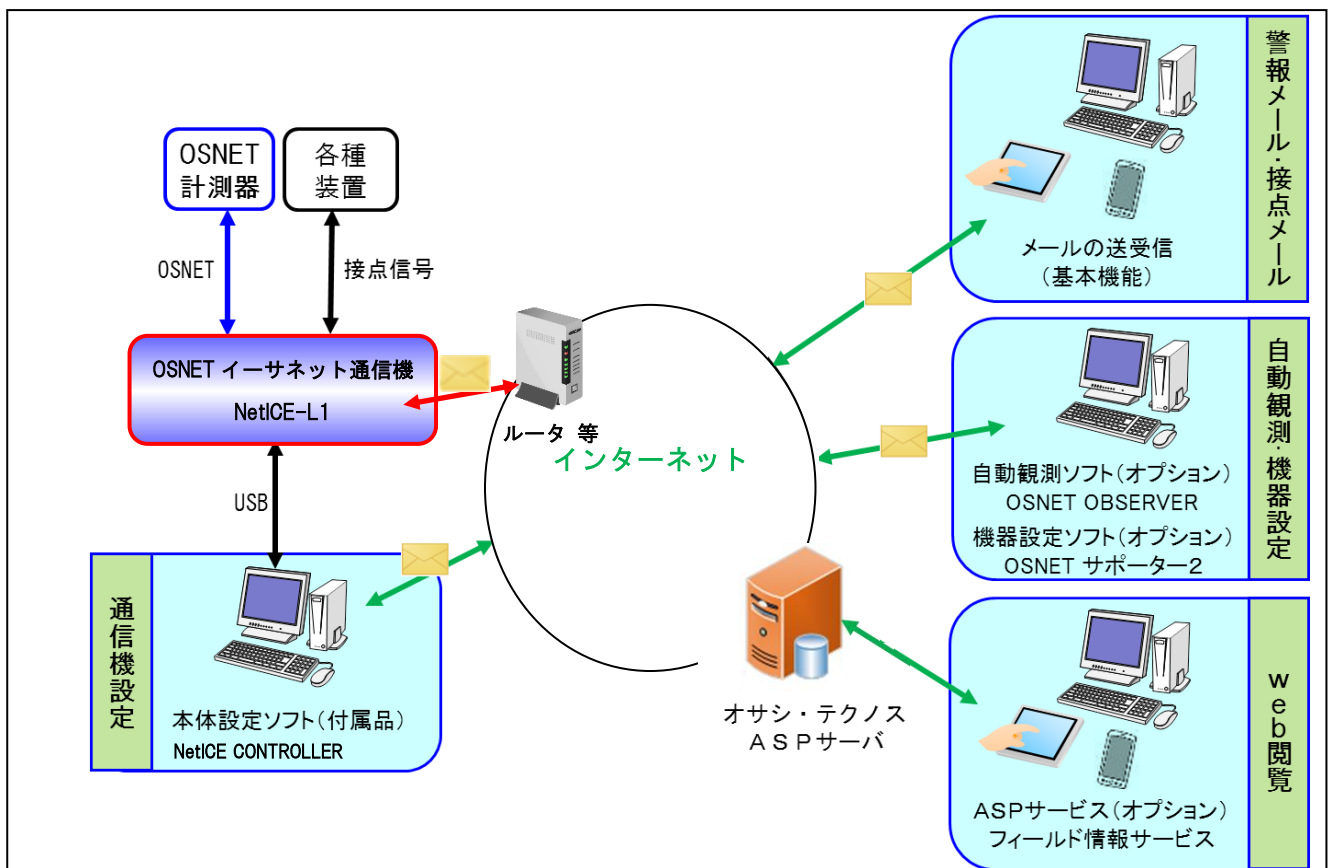
本体に接点入力 8 点を装備し、接点情報を監視して状態が変わればリアルタイムで接点メールを送信します。

● Web を使った閲覧サービスに対応

オサシ・テクノスでは、自動観測を支援する ASP サービスとして、「フィールド情報サービス」を提供しています。本機はこのサービスに対応しており、自動観測ソフトを使うことなく、専用のホームページを介してインターネット上での情報共有が可能となります。

※ フィールド情報サービスは月額制の情報閲覧サービスです。ご利用いただくためには、別途弊社との利用契約が必要です。

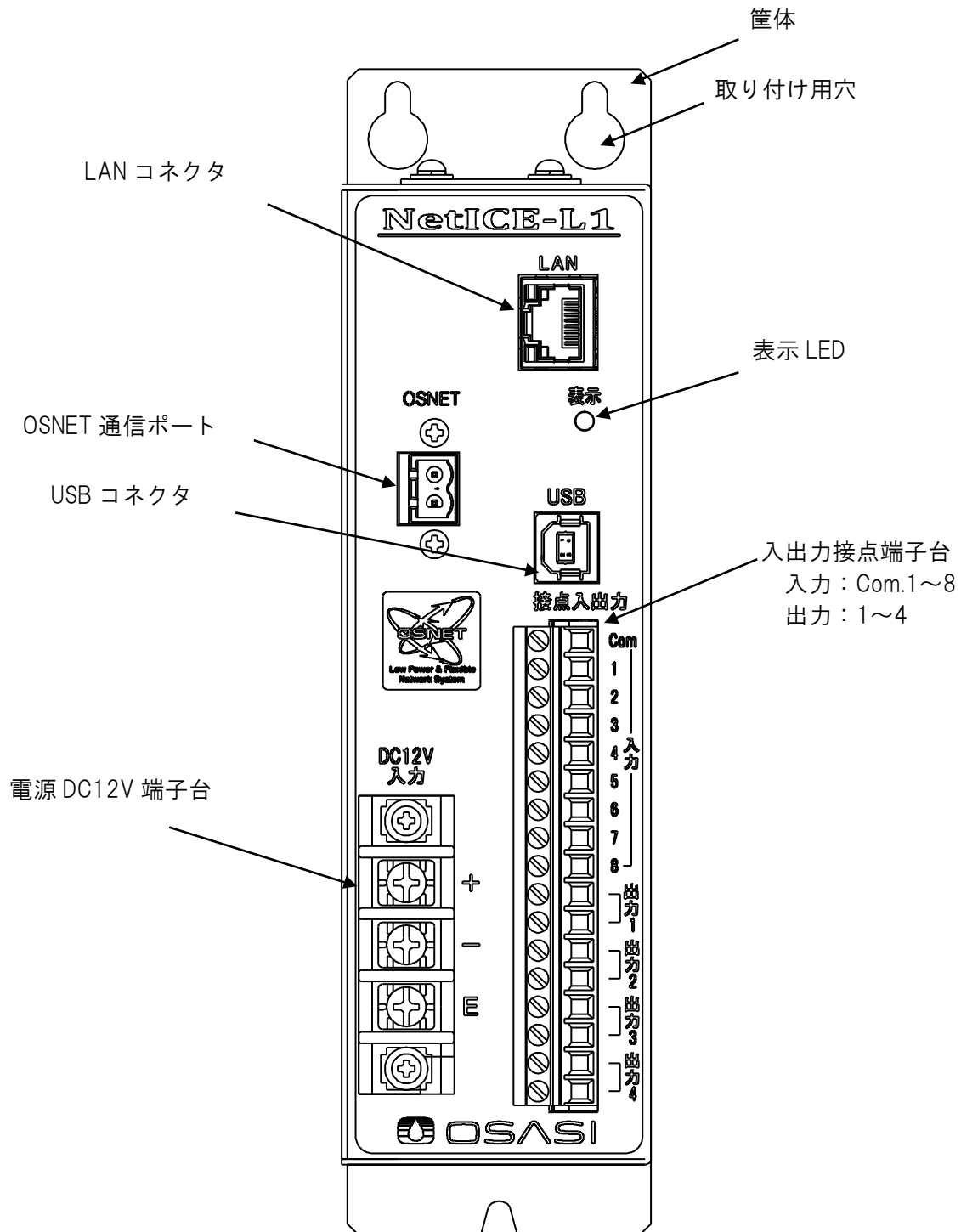
◆システム構成



2. 機能概略

■自動観測機能 OSNET OBSERVER(オプション)	・自動観測メール	本機に接続されている OSNET 計測器のデータを設定されたインターバルで回収し、本機に登録した観測メールアドレスにメールで配信します。 自動観測ソフト(OSNET OBSERVER)をインストールしたパソコンは、届いたメールを自動開封し、数値及びグラフを更新します。
	・任意観測メール	専用の処理ソフトから現在値を要求できます。
	※ OSNET ネットワークを経由して複数の計測器を本機 1 台に接続することが可能なため、安価な通信料金で自動観測システムを構築できます。	
■警報メール機能	・警報メール	本機が OSNET 計測器の発令した警報を受信すると、本機に登録したメールアドレスに警報状態を知らせるメールが送信されます。 警報メールには、警報を発令した機器、警報発令時のデータ、およびそれ以前の記録データが記載されます。
	・現在データメール	届いた警報メールにそのまま返信すると、OSNET 計測器の現在の計測データが送られてきます。
	※ 警報メール送信時は接点出力 1 が 10 秒間閉じられます。 (出力時間は変更可)	
■接点メール機能	・接点メール	入力接点の開／閉のタイミングでメールを送信します。 警報ラインを入力接点に接続すれば、接点メールを簡易な警報として使用できます。
	※ 接点メール送信時は接点出力 2 が 10 秒間閉じられます。 (出力時間は変更可)	
■OSNET 計測器設定機能 NetICE CONTROLLER(付属) OSNET サポータ 2(オプション)	・CONTROL メール	専用ソフトを使用して、遠隔地から本機および OSNET 計測器の設定ができます。
	※ OSNET 計測器が集録したデータを回収できます。	
■現在データ要求機能	・データ要求メール	現在のデータを確認したい場合は、本機宛にデータ要求メールを送信します。 (本機に登録されたメールアドレスのみ対応)
	・現在データメール	本機は、データ要求メールを受信した際、OSNET 計測器の現在の計測データを返します。
■システム診断機能	・診断メール	電源電圧・内部温度などの本機動作を 1 時間おきに、本機に登録した OSNET 機器の接続状態・電源電圧などを 24 時間おきに診断し、異常があった場合はメールで異常内容を送信します。
	・現場状況メール	異常の有無に関わらず、本機の稼働状況を定期的に通知します。

3. 各部の名称



4. 仕様

◆一般仕様

電源電圧	外部電源 DC10V～15V
消費電流	120mA 以下
外形寸法（突起部除く）	W55×H207×D110mm
重量	約 810g
使用温度範囲	－20℃～＋55℃（結露無きこと）
取り付け	M3 または M4 3 ヲ所
耐雷サージ性能	±4kV（1.2/50 コンビネーション波形） 試験規格：IEC61000-4-5 接地条件：D 種接地 LAN コネクタ部：Ethernet 用避雷器※使用 ※ 株式会社エム・システム技研「MDCAT-5E」
耐静電気性能	接触放電 ±8kV 気中放電 ±15kV 試験規格：IEC61000-4-2 準拠

◆機能関係仕様

観測インターバル	5 分, 10 分, 20 分, 30 分, 1 時間, 2 時間, 3 時間, 6 時間, 12 時間, 1 日より選択
観測インターバル数	2
観測メールアドレス数	10
警報メールアドレス数	100

◆有線部仕様

OSNET	接続機器	OSNET 機器（OSNET 無線機を除いて最大 62 台まで）
	通信方式	調歩同期式
	通信速度	76.8kbps
	通信距離	最大 1km（単線φ0.9mm のシールド付ツイストペアを使用した場合）
USB	規格	USB2.0 準拠
	コネクタタイプ	B タイプ

◆その他仕様

LED 表示	緑（電源投入時, 自動観測時） 赤（無線通信時, エラー発生時）
入力接点	無電圧接点 8 個 入力電流 約 1.3mA 許容配線抵抗 100Ω 以下
出力接点	無電圧接点 4 個 出力容量 DC60V／200mA

5. 外形寸法

◆本体

(単位:mm)

